

資料3

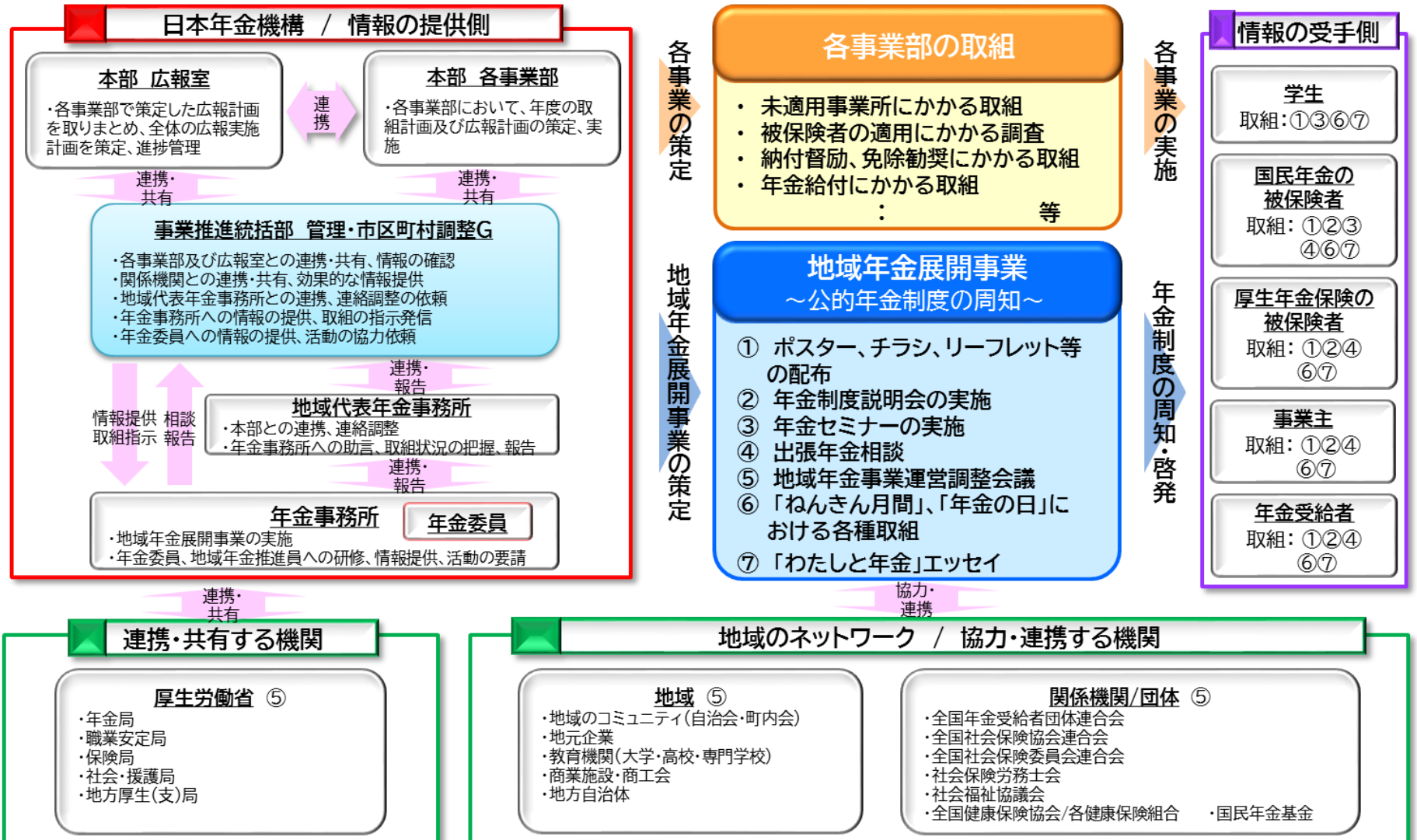
# 第14回 愛知県 地域年金事業運営調整会議（資料）

令和8年3月5日  
大曾根年金事務所（地域代表年金事務所）

## 【目次】

1. 地域年金展開事業の概要	4 P
2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）	7 P
3. ねんきん月間及び年金の日の取組	19 P
4. これまでの会議で出た意見及び課題への対応	22 P
5. 令和8年度 地域年金展開事業の方針	23 P

# 1. 地域年金展開事業の概要（1/3）



# 1. 地域年金展開事業の概要（2/3）

## 地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料納付率向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

### 《主な取組内容》

<b>地域連携事業</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。</li><li>・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。</li></ul>
<b>年金セミナー事業</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員が大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。</li><li>・大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。</li></ul>
<b>地域相談事業</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。</li></ul>
<b>年金委員 活動支援事業</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。</li></ul>
<b>地域年金事業 運営調整会議</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。</li></ul>

# 1. 地域年金展開事業の概要（3/3）

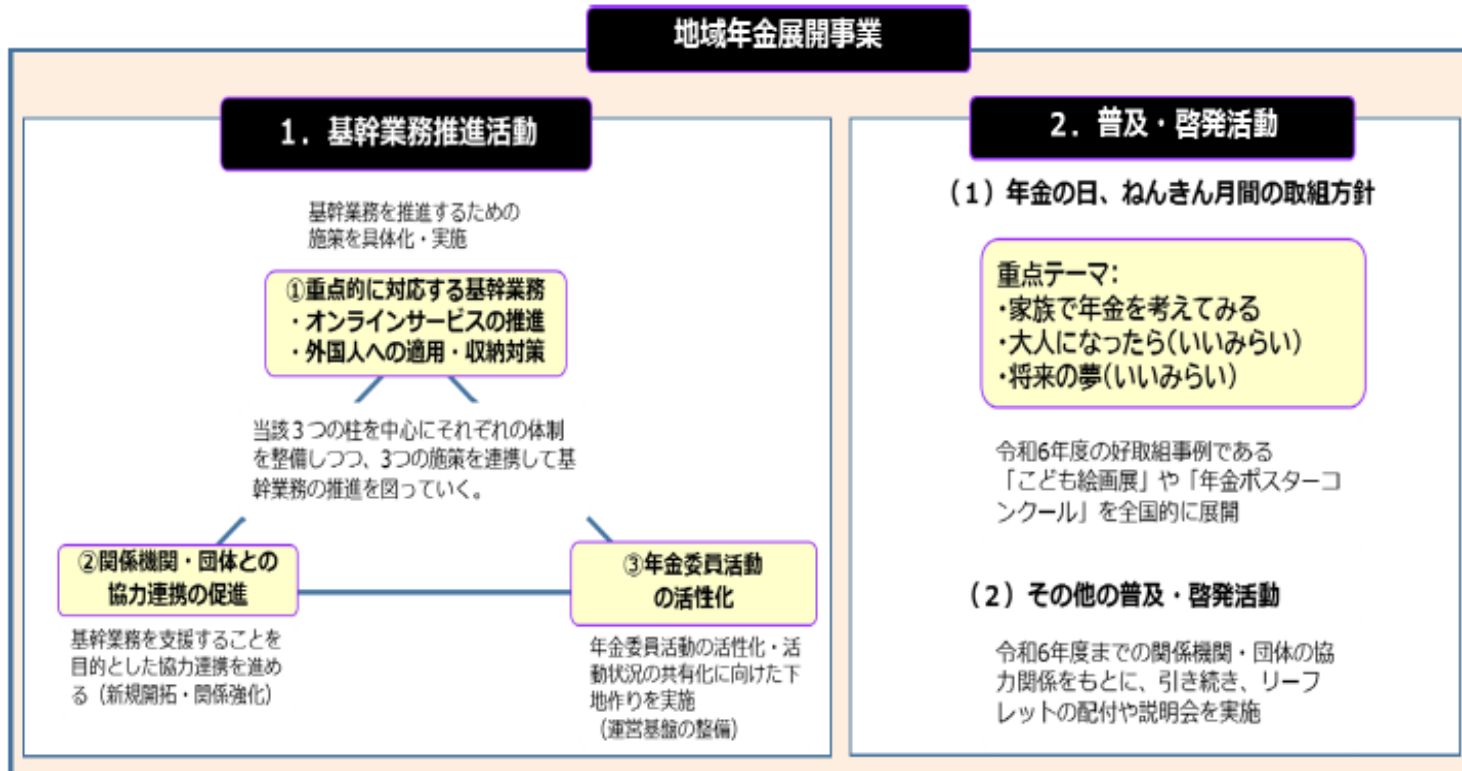
地域年金展開事業は、「基幹業務の推進につながる施策（基幹業務推進活動）」と「従来からの普及・啓発活動」があり、令和7年度のそれぞれの重点取組方針は下記のとおりです。

## 1. 「基幹業務推進活動」の重点取組方針

①オンラインサービス及び外国人への適用・収納対策を推進します。また、基幹業務を更に推進するために、②関係機関・団体等との協力連携の促進、及び③年金委員活動の活性化を併せて実施します。

## 2. 「普及・啓発活動」の重点取組方針

ねんきん月間、年金の日を中心に、「こども絵画展」や「年金ポスターコンクール」を可能な限り全国展開するとともに、「幼稚園・保育園から小学生とその保護者を対象にした年金セミナー」を開催する等、「家族で年金を考えてみる（世代間の支えあい）」をテーマとして施策を具体化していきます。



## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（1/12）

### 地域連携事業

- オンラインサービスの利用促進を目的として、関係機関と連携協力のもと、下記の取組を実施しました。

#### (1) 主な取組状況＜税務署との連携＞

##### 令和8年2月 確定申告会場での取組（名古屋市内2会場 名古屋市外14会場）

- 愛知県内の確定申告会場において、「年金事務所によるマイナポータル連携コーナー」を設置し、マイナポータルを経由したねんきんネットの登録や、各種通知書の電子送付登録に係る利用促進を行いました。
- 会場のレイアウトや申告者の導線について事前に税務署と打ち合わせを行い、より多くのお客様が連携コーナーに立ち寄っていただけるよう取組みました。
- 税務署も、e-Taxを活用するために必要な情報（源泉徴収票及び控除証明書）については、電子化を進めています。

※令和8年2月10日～27日における名古屋市内確定申告会場の各種通知書のペーパーレス登録件数

確定申告会場	登録者数	各種通知書のペーパーレス登録件数			
		ねんきん定期便	源泉徴収票	控除証明書	合計
ウイंकあいち	349	305	212	281	798
電気文化会館	402	284	128	355	767



（電子送付登録のご案内リーフレット）

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（2/12）

### 地域連携事業

- 外国人に日本の年金制度を理解していただき、必要な手続きを確実に行っていただくため、年金制度に係る周知・広報や申請勧奨を行っています。
- 「外国人に対する適用・収納対策の推進」に関して、令和7年度は下記の取組を実施しました。

#### （2）主な取組状況＜地域国際化協会との連携＞

##### ① 令和7年6月 愛知県国際交流協会、名古屋国際センターに協力依頼

- 愛知県内の地域国際化協会※である愛知県国際交流協会、名古屋国際センターを訪問し、外国人に対する年金制度の周知・啓発活動について協力依頼を行いました。

##### ※地域国際化協会...多文化共生を推進する地域の中核的な民間国際交流組織

- 外国人が立ち寄る施設へのリーフレットの設置を依頼し、また、地域連携事業の拡大を図るため効果的な周知方法についての意見や助言をいただきました。

##### ② 令和7年7月 愛知県留学生交流推進協議会において制度説明会の実施

- 名古屋国際センターの紹介により、愛知県内大学の留学生所管部署及び自治体の協力団体である愛知県留学生推進協議会の総会に出席し、「外国人と公的年金制度」について年金制度説明会を行いました。
- 留学生を支援する担当者の方からは、「非常に有意義な時間となりました」「留学生指導の参考とします」等の感想をいただきました。

##### ③ 令和7年9月、令和8年2月 名古屋国際センター主催の外国人向け合同説明会に参加

- 名古屋国際センター主催の外国人を対象とした合同説明会に参加し、外国人からの年金相談を実施しました。
- 合同説明会に参加した民間企業や官公庁の担当者に対しても、年金制度説明会を実施しました。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（3/12）

### 地域連携事業

#### ④ 令和7年12月 「相談員のための多文化共生ハンドブック（高齢福祉編）」に原稿を提供

- 愛知県国際交流協会からの依頼により、外国人住民へのサービスに関わる相談員が使用するハンドブックに、年金制度に関する原稿を提供しました。特に外国人に関わる制度について内容を充実させました。

#### ⑤ 令和8年1月 留学生交流推進協議会の加入大学に協力依頼

- 留学生交流推進協議会の加入大学15校に対して、外国人向けリーフレットの設置依頼を行いました。そのうち9校については留学生所管部署を訪問し、留学生に対する公的年金制度の周知・啓発活動の協力依頼を行いました。
- 訪問した際には担当者に対して、留学生の受け入れ状況などのヒアリングを行い、周知・啓発活動の具体的な取組方法について提案を行いました。

#### ⑥ 令和8年2月 愛知県国際交流協会の職員に対して説明会を実施（2回実施）

- 外国人と日常的に接する愛知県国際交流協会の職員に対して、「外国人と公的年金制度」の概要について説明を行いました。
- 職員の方からは、「基本的な事項を確認できてよかった」「自身も理解が深まった」等の感想をいただきました。
- 今後、留学生やその他の外国人に対して、日本年金機構の職員が直接制度説明会を実施できるよう交渉していきます。

### （3）主な取組状況〈日本語教育機関との連携〉

#### ① 日本語教育機関における説明会の実施

- 日本語教育を行う教育機関と連携し、外国人生徒に対して年金制度説明会を実施しました。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（4/12）

### 地域連携事業

- 民間企業・自治体・関係団体等との協力連携を強化し、基幹業務を推進させるため、従業員向けの年金制度説明会や、事務担当者向けの研修会等を実施しました。

#### （4）主な取組状況＜民間企業との連携＞

##### 令和7年6月 企業等を対象とした社会保険制度説明会を実施

- 従来6月に実施していた「算定基礎届事務講習会」を、算定基礎届の説明に限定せず様々な観点からお客様のニーズに合わせたテーマの情報発信を行う「社会保険制度説明会」として名称を変更し、下記のテーマの説明を実施しました。

- ①算定事務に関する説明
- ②短時間労働者適用拡大に関する説明
- ③育児休業に係る保険料免除等に関する説明
- ④事業所調査における指摘事項の多い事例に関する説明
- ⑤オンライン事業所年金情報サービスに関する説明
- ⑥国民年金制度に関する説明
- ⑦在職老齢年金制度に関する説明

（愛知県内実施状況）

令和7年度実績 （6月）	令和6年度実績 （6月）
46回 （4015人）	19回 （1625人）

※参加者は対前年比**2.4倍**となりました。

- 例年より実施回数を増加、大人数が収容できる会場を確保し、多くのお客様に来場いただきました。

#### （5）主な取組状況＜ハローワークとの連携＞

##### 令和7年5月～令和8年1月 ハローワーク訪問者に対し説明会を実施

- ハローワークの訪問者に対し、説明会を実施しました。従来は国民年金関係の説明のみでしたが、年金の受給、社会保険のオンラインサービスについてのテーマを増やしました。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（5/12）

### 地域連携事業

#### （6）主な取組状況＜自治体との連携＞

- 市区町村の国民年金担当者が事務を円滑に実施できるよう研修を実施しました。
- ① **令和7年5月 市区町村新任担当者研修の実施**（オンラインにて4回開催 受講：延べ57市区町村）
  - 愛知県内全市区町村の新任担当者を対象にWeb会議サービス（Microsoft Teams）を活用したオンラインによる研修を実施しました。
  - 国民年金制度の基本的な制度説明及び事務手続きについて説明しました。
- ② **令和7年11月 愛知県都市国民年金協議会主催の研修会への講師派遣**
  - 愛知県都市国民年金協議会主催の研修会に中村年金事務所及び大曾根年金事務所から講師を派遣し、事務経験の浅い市役所担当者向けに、『国民年金事務（適用・保険料）について』『障害年金請求事例について』を説明しました。
  - 受講者からは「障害年金に関する資料について、具体的な事務手続きに関する記述があり参考になった」「初級者むけの研修として、用紙の見方・記入方法を理解することができた」等の感想をいただきました。
- ③ **令和8年2月 愛知県都市国民年金協議会主催の研修会への講師派遣**
  - 愛知県都市国民年金協議会主催の研修会に中村年金事務所から講師を派遣し、市役所の国民年金担当課長向けに『年金制度にかかる現状や法改正について』を説明をしました。
- ④ **随時 市区町村担当者研修の実施**
  - 愛知県内市区町村の担当者を対象に愛知県内16年金事務所において、各市区町村のニーズに応じた研修を実施しました。

#### （7）主な取組状況＜行政評価局との連携＞

##### 令和7年9月、10月 行政評価局が主催する「一日合同行政相談所」への職員の派遣

- 行政評価局が実施する「一日合同行政相談所」へ豊田年金事務所及び大曾根年金事務所から相談担当者を派遣し、年金相談を行いました。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（6/12）

### 地域連携事業

#### （8）主な取組状況＜全国健康保険協会（協会けんぽ）愛知支部との連携＞

##### 令和8年2月 全国健康保険協会愛知支部との勉強会・意見交換会の実施

- 日本年金機構と全国健康保険協会の連携強化に向けた取組として、愛知県内の年金事務所と全国健康保険協会愛知支部の勉強会・意見交換会をオンラインにより初めて実施しました。
- 年金事務所からは適用・年金給付についての説明を行い、全国健康保険協会はオンライン資格確認、資格確認書、マイナ保険証などについて説明を行いました。また、相互の質問事項の確認、意見交換を行いました。

#### （9）主な取組状況＜愛知県社会保険委員会連合会・愛知県社会保険協会との連携＞

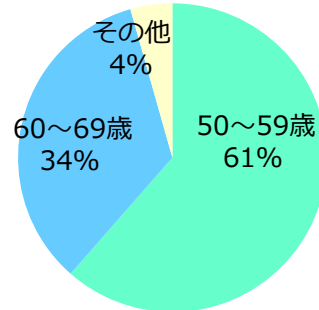
##### 令和7年10月 愛知県社会保険委員会連合会・愛知県社会保険協会が主催するシニアライフセミナーの実施

- 愛知県社会保険委員会連合会・愛知県社会保険協会が主催するシニアライフセミナーに講師を派遣し、老齢年金制度の概要について講義を実施しました。
- アンケートの結果、82%の参加者から『理解できた』との回答をいただきました。

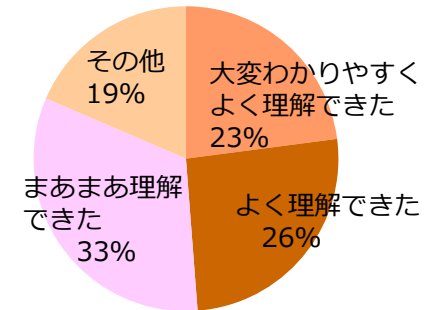
（シニアライフセミナーの実施状況）

開催日	会場	参加人数
令和7年10月9日	名古屋	66
令和7年10月10日	豊橋	39
令和7年10月15日	名古屋	49
令和7年10月21日	名古屋	51
<b>合計</b>		<b>205</b>

（参加者の年齢構成）



（アンケート結果）

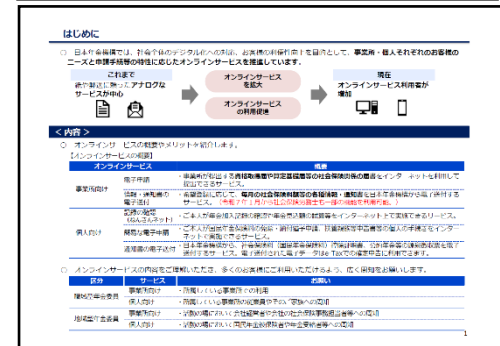
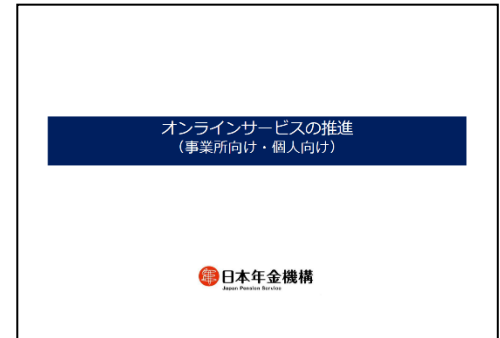


## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（7/12）

### 地域連携事業

#### (10) 主な取組状況（愛知県内における年金制度説明会の実施状況）

対象機関	令和7年度実績（4月～1月）				令和6年度実績（4月～3月）			
	内訳				内訳			
	対面型	非対面型	動画視聴型		対面型	非対面型	動画視聴型	
事業所	<b>76回</b> <b>(4,838人)</b>	69回 (4,583人)	7回 (255人)	0回 (0人)	<b>68回</b> <b>(3,728人)</b>	64回 (3,494人)	3回 (204人)	1回 (30人)
自治体 (都道府県・市区町村)	<b>11回</b> <b>(160人)</b>	8回 (143人)	3回 (17人)	0回 (0人)	<b>13回</b> <b>(324人)</b>	13回 (324人)	0回 (0人)	0回 (0人)
社会福祉協議会等	<b>2回</b> <b>(41人)</b>	2回 (41人)	0回 (0人)	0回 (0人)	<b>12回</b> <b>(564人)</b>	12回 (564人)	0回 (0人)	0回 (0人)
ハローワーク (国民年金事業にかかるとを除く)	<b>21回</b> <b>(843人)</b>	20回 (783人)	1回 (60人)	0回 (0人)	<b>9回</b> <b>(265人)</b>	9回 (265人)	0回 (0人)	0回 (0人)
税務署	<b>5回</b> <b>(252人)</b>	5回 (252人)	0回 (0人)	0回 (0人)	<b>65回</b> <b>(1,478人)</b>	64回 (1,285人)	1回 (193人)	0回 (0人)
その他行政機関	<b>0回</b> <b>(人)</b>	0回 (人)	0回 (0人)	0回 (0人)	<b>6回</b> <b>(205人)</b>	4回 (173人)	2回 (32人)	0回 (0人)
その他関係機関 (社会保険協会等)	<b>23回</b> <b>(656人)</b>	22回 (634人)	1回 (22人)	0回 (0人)	<b>12回</b> <b>(550人)</b>	12回 (550人)	0回 (0人)	0回 (0人)
<b>合計</b>	<b>138回</b> <b>(6,790人)</b>	126回 (6,436人)	12回 (354人)	0回 (0人)	<b>185回</b> <b>(7,114人)</b>	178回 (6,655人)	6回 (429人)	1回 (30人)



(制度説明会資料)

- 制度説明会の参加人数は令和8年1月末時点で前年度累計の約**95%**に達しております。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（8/12）

### 年金セミナー事業

- 将来の被保険者・受給権者である若年層に対する適切な年金知識の提供と理解を促進することを目的として、教育機関のご協力のもと、公的年金制度の周知活動として『年金セミナー』を実施しています。
- 年金セミナーの実施にあたって、開催形式、時間や内容につきましては、ご相談の上、ご要望に即した内容となるよう工夫して取り組んでおります。
- 年金機構職員が講師として教育機関等へ赴く『対面型』以外に、Microsoft Teamsを使用する『非対面型』や、日本年金機構で作成したDVDやリーフレットのQRコードを読み取って実施する『動画視聴型』でも年金セミナーを受講していただきました。
- 受講者からは、「これから生きていく上で、必要なことなのでとてもいい勉強になった」「物価や賃金の動向に応じて給付水準が改定されることが分かり、老後に少し安心感が持てた」等の声をいただきました。

### 年金セミナー・制度説明会王決定戦の開催

- 地域年金展開事業を推進するため、セミナー講師としてのスキル向上など機構職員の育成にも積極的に取り組んでいます。
- 年金セミナー及び年金制度説明会の講師を務める職員が互いの説明手法や資料の活用方法を共有し、新たな発想を取り入れる契機とするなど、年金セミナー等の品質向上を図るため、毎年度全国規模のセミナー王決定戦を開催しています。
- 令和7年度においては、中学生の頃から年金を身近に感じてもらうことで、年金制度を理解してもらうことを目的として、「中学生向け年金セミナー」をテーマとしました。



(中学生向け年金セミナー資料)



(年金セミナー・制度説明会王決定戦の様子)

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（9/12）

### 年金セミナー事業

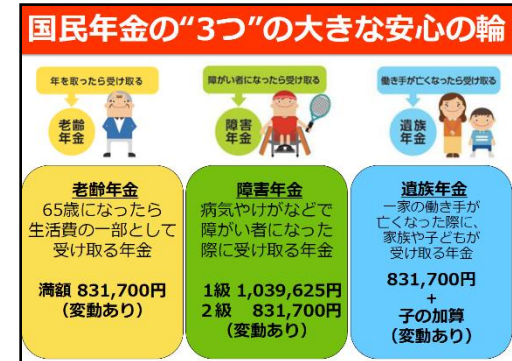
#### 主な取組状況

（愛知県内における教育機関での年金セミナー実施状況）

教育機関	令和7年度実績（4月～1月）				令和6年度実績（4月～3月）			
	内訳			内訳			動画視聴型	
	対面型	非対面型	動画視聴型	対面型	非対面型	動画視聴型		
大学	3回	3回	0回	0回	5回	5回	0回	0回
短期大学	(94人)	(94人)	(0人)	(0人)	(823人)	(823人)	(0人)	(0人)
専修学校	26回	19回	2回	5回	47回	40回	2回	5回
	(2,378人)	(854人)	(56人)	(1,468人)	(3,667人)	(2,286人)	(21人)	(1,360人)
高等学校	8回	6回	2回	0回	19回	17回	0回	2回
	(659人)	(647人)	(12人)	(0人)	(1,466人)	(1,019人)	(0人)	(447人)
中学校	6回	4回	1回	1回	5回	5回	0回	0回
	(89人)	(17人)	(6人)	(66人)	(182人)	(182人)	(0人)	(0人)
小学校	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回
	(人)	(0人)	(0人)	(0人)	(人)	(0人)	(0人)	(0人)
特別支援学校	5回	5回	0回	0回	5回	5回	0回	0回
	(144人)	(144人)	(0人)	(0人)	(163人)	(163人)	(0人)	(0人)
その他	34回	27回	3回	4回	6回	6回	0回	0回
	(762人)	(549人)	(60人)	(153人)	(124人)	(124人)	(0人)	(0人)
合計	82回	64回	8回	10回	87回	78回	2回	7回
	(4,126人)	(2,305人)	(134人)	(1,687人)	(6,425人)	(4,597人)	(21人)	(1,807人)

（愛知県内における20歳到達者向けの年金セミナー（国民年金制度説明会）実施状況）

個人	令和7年度実績（4月～1月）				令和6年度実績（4月～3月）			
	内訳			内訳			動画視聴型	
	対面型	非対面型	動画視聴型	対面型	非対面型	動画視聴型		
20歳到達者	194回	89回	105回	0回	212回	88回	120回	4回
	(1,249人)	(508人)	(741人)	(0人)	(1,316人)	(383人)	(909人)	(24人)



（年金セミナー資料）

- 「その他」の対象者は「新社会人」「幼稚園児等の保護者」等であり、令和7年度から取組を強化したため、回数・人数ともに増加しました。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（10/12）

### 地域相談事業

- 年金事務所から遠方にお住まい等の理由により、年金事務所へお越しいただくことが困難なお客様のために、自治体・愛知県社会保険労務士会の協力を得て、出張年金相談を開催しています。

#### 主な取組状況

##### ① 市町村での出張年金相談

（出張年金相談の実施状況）

開催 市町村	令和7年度実績 (4月～1月)		令和6年度実績（4月～3月）				開催 市町村	令和7年度実績 (4月～1月)		令和6年度実績（4月～3月）			
	回数	人数	回数	人数	再掲（4月～1月）			回数	人数	回数	人数	再掲（4月～1月）	
					回数	人数						回数	人数
津島市	10	121	12	140	10	116	扶桑町	4	20	4	26	4	26
愛西市	10	35	12	62	10	52	長久手市	10	56	12	76	10	60
弥富市	20	130	24	149	20	123	東海市	10	110	12	140	10	112
あま市	3	20	4	23	3	16	大府市	10	111	12	127	10	106
豊明市	10	39	12	42	10	35	知多市	10	57	12	66	10	55
蒲郡市	38	512	47	604	40	507	新城市	10	21	11	24	9	18
岩倉市	5	42	6	63	5	55	設楽町	3	7	3	8	3	8
犬山市	5	37	6	42	5	34	西尾市	30	399	36	470	30	389
大口町	4	25	4	22	3	14	<b>合計</b>	<b>192</b>	<b>1742</b>	229	2084	192	1726

- 市町村での出張年金相談の実施スケジュールは、「年金委員だより」や、「日本年金機構ホームページ」に掲載しています。

## 2. 令和7年度 事業結果報告（中間報告）（11/12）

### 年金委員活動支援事業

- 年金委員活動の支援を目的として年金委員を対象に、随時研修会を開催しています。
- 毎年、多年にわたり年金事業の推進・発展のためにご尽力いただいた年金委員の功績をたたえる表彰式を開催しています。

#### ① 年金委員研修の開催

- 主に職場と年金事務所を結ぶパイプ役でもある『職域型年金委員』の方に対し、次のテーマを中心に制度周知を実施しました。

- ① 短時間労働者適用拡大に関する説明
- ② 育児休業に係る保険料免除等に関する説明
- ③ 事業所調査における指摘事項の多い事例に関する説明
- ④ オンラインサービス及び外国人対策に関する説明 等

（愛知県における年金委員研修の実施状況）

令和7年度実績 (4月～1月)	令和6年度実績 (4月～3月)	
		再掲 (4月～1月)
53回	55回	52回

#### ② 全国年金委員研修の開催

- 令和8年1月19日と20日に、全国年金委員研修を開催しました。
- 愛知県からは、職域型1名、地域型1名の年金委員が東京集合研修に出席しました。
- 東京集合研修に出席されない年金委員の方は、各年金事務所お集まりいただき、テレビ会議システムを利用した研修に参加していただきました。
- 研修終了後、各年金事務所にお集まりいただいた年金委員の皆さまと委員活動について意見交換を実施しました。

#### 研修カリキュラム

（講師：厚生労働省・日本年金機構本部）

- (1) 年金制度改正等について
- (2) 被用者保険の適用拡大
- (3) オンラインサービスの推進
- (4) 国民年金に係る制度周知

### 年金委員活動支援事業

#### ③ 愛知県地域型年金委員連絡会（愛知県連絡会）の開催

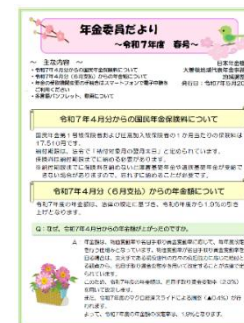
- 地域型年金委員の組織的活動の活性化を目的として、愛知県内16年金事務所の地域型年金委員とTV会議システムをつないで愛知県連絡会を実施し、今後の活動方針などについて、地域型年金委員相互間の情報共有を行いました。（開催日：令和7年7月9日、11月27日）
- また、愛知県連絡会では、研修として「外国人と公的年金制度について」「ねんきんネットの概要」について研修をしました。
- 愛知県連絡会後は、各年金事務所単位で地区連絡会を開催し、意見交換を実施しました。（写真の掲載については、ご本人様の了承をいただいております。）

（愛知県連絡会の様子）



#### ④ 年金委員への情報提供

- 愛知県地域型年金委員の皆さまに、年4回『年金委員だより』（春号・夏号・秋号・冬号）を大曾根年金事務所（地域調整課）にて発行し、旬な情報をお届けしております。
- また、年金委員の活動に役立つ情報として、日本年金機構ホームページ内でも年金に関するニュースやトピックスを紹介しており、会社や地域などでの周知・案内をお願いしております。



（『年金委員だより』（春号））

#### ⑤ 年金委員功労者表彰（年金委員大会）の実施

- 令和7年11月11日、中電ホールにおいて、愛知県社会保険委員会連合会・全国健康保険協会愛知支部・日本年金機構の共催による『愛知県年金委員・健康保険委員大会』を開催し、年金委員功労者表彰を実施しました。

愛知県内の受賞者数		
厚生労働大臣表彰	日本年金機構理事長表彰	日本年金機構理事表彰
3名	4名	10名

### 3. ねんきん月間及び年金の日の取組（1/3）

#### 愛知県におけるねんきん月間及び年金の日の取組事例

- 日本年金機構は、厚生労働省と協力して、国民の皆さまが公的年金を身近で大切なものとして考え、年金制度に対する理解を深めていただくよう11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の普及・啓発活動を実施しました。
- 国民一人一人が「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込額を確認することで、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、毎年11月30日（いいみらい）を「年金の日」に制定しています。

#### ① こども絵画展・ねんきん教室

- こどもが創作した絵画等を、年金事務所の待合スペースに展示し、多くのお客様に鑑賞していただくとともに、11月30日の年金の日には、こどもへの賞状授与式及びそのご家族へのねんきん教室（ご家族への年金セミナー）を開催し、ご家族で年金について考えていただく機会としました。
- 愛知県では、4年金事務所でこども絵画展を実施し、153枚の絵画及びぬり絵を掲示しました。また、2年金事務所で感謝状授与式及びねんきん教室を実施しました。
- お客様からは、「年金相談前に和むことができてよかった（こども絵画展）」「感謝状を受け取る経験ができ、貴重な機会だった（感謝状授与式）」「マイナポータルとねんきんネットの連携ができることを知れてよかった（ねんきん教室）」とのお声をいただきました。



（こども絵画展）



（感謝状授与式）



（ねんきん教室）

### 3. ねんきん月間及び年金の日の取組（2/3）

## 愛知県におけるねんきん月間及び年金の日の取組事例

### ② 商業施設等での出張相談会

- 愛知県内の2年金事務所では、3か所の商業施設において、出張年金相談会を実施しました。
  - 商業施設に相談窓口を設置し、年金相談・ねんきんネット勧奨を行いました。
  - 地域型年金委員の方々にもご参加いただき、リーフレットの配布を行いました。
  - お客様からは、「普段から疑問に思っていたことを、気軽に聞いてよかった」「ねんきんネットを使ってみたかったので、登録の仕方を教えてもらえてよかった」とのお声をいただきました。
- ・大曽根年金事務所 イオンモールナゴヤドーム前
  - ・大曽根年金事務所 星が丘テラス
  - ・豊田年金事務所 メグリア本店



（リーフレット）

### ③ 年金事務所内の取組

- 11月30日（日）は年金事務所を開所し、お客様待合スペース等で下記の取組を行いました。

愛知県内年金事務所の取組	年金事務所
「わたしと年金」エッセイアニメーション動画等の放映	中村・鶴舞・一宮
ねんきんネットの操作説明会	中村・鶴舞・熱田・一宮
国民年金保険料の納付相談会	鶴舞・昭和・名古屋西
年金制度説明会（外国人向け）	名古屋西



（「わたしと年金」エッセイアニメーション動画のご案内）

### 3. ねんきん月間及び年金の日の取組（3/3）

## 愛知県におけるねんきん月間及び年金の日の取組事例

#### ④ 『わたしと年金』エッセイ募集

- ねんきん月間における取組の一環として、公的年金の大切さや意義を一緒に考えていくため、『わたしと年金』をテーマにしたエッセイを平成22年度より募集しています。
- 愛知県内の取組としては、県内の教育機関等に『エッセイ募集のPRポスター掲示』と『リーフレット配布』の協力依頼を実施しました。

▶ PRポスター



▶ 愛知県内の協力依頼実施状況

対象	協力依頼実施数 ( )内は愛知県内校数
大学	4校 (53校中)
高等学校	194校 (219校中)
中学校	283校 (440校中)
専修学校	3校 (167校中)
特別支援学校	1校 (44校中)
合計	485校 (923校中)

▶ 愛知県内の応募者数（合計74名）

年度	一般	生徒学生	合計
令和2年度	2名	4名	6名
令和3年度	7名	14名	21名
令和4年度	1名	16名	17名
令和5年度	2名	29名	31名
令和6年度	0名	74名	74名
令和7年度	5名	69名	74名

▶ 全国の受賞者数（10名）

厚生労働大臣賞	1名
日本年金機構理事長賞	1名
優秀賞	3名
入選	5名

( ) 数は愛知県HPより（令和7年5月1日現在）（令和7年度 全国応募総数：1,987件（うち学生は1,874件））



(写真の掲載については、ご本人様の了承をいただいております。)

#### 学校の先生へ感謝状をお渡ししました (令和8年2月19日)

- ◆ エッセイを応募していただいた生徒の在籍している愛知県内の学校に感謝状をお渡ししました。
- ◆ また、来年度は年金セミナーの開催についても協力をお願いしました。



(写真の掲載については、ご本人様の了承をいただいております。)

## 4. これまでの会議で出た意見及び課題への対応

日付	事業名	意見・課題事項	対応状況
令和7年3月18日 第13回 運営調整会議	地域連携事業	愛知県都市国民年金協議会主催の事務担当者説明会の講師の派遣を毎年行っていただいています。担当者も入れ替わりま すので、年1回、2回の研修では、理解を深めるところまで はいきませんが、学びの一つのきっかけとしてすごく良い研 修だと思っておりますので、今後も引き続きお願いできればと思っ ております。	令和6年度までは、11月に事務担当者向け研修を年1回行っ ていましたが、令和7年度は、2月にも担当課長向け研修を 行いました。令和8年度においても、年2回の開催予定と なっています。 引続き研修を行い、事務担当者様のスキルアップに努めて 参ります。
令和6年3月14日 第12回 運営調整会議	年金セミナー事業	年金セミナーについて、高校生以上を対象に実施しているよ うだが、さらに若いうちから「社会保険とは、年金とは」と いうところで小学生、中学生にも実施していくべきではない か。	令和7年度においては、「中学生を対象とした年金セミ ナー」及び「幼稚園児・保育園児から小学生とその保護者 を対象にした年金セミナー」を実施しております。 令和8年度以降も、若年者への年金セミナーの実施に努め て参ります。
	地域連携事業	特定技能制度の見直しにより、特定技能に伴う外国人の受入 れが2倍になるため、外国人に対して、年金制度とどう接す るか周知の上、加入につなげていくことが大きなテーマに なってくるのではないかと。	令和7年度においては、「愛知県国際交流協会」「名古屋 国際センター」「愛知県留学生交流推進協議会」に協力依 頼を行い、外国人への適用・収納対策を推進いたしました。 令和8年度以降も、協力・連携しながら外国人対策を行 います。

## 5. 令和8年度 地域年金展開事業の方針

取組方針	地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 自治体・関係団体・民間企業等と協力連携し、事務担当者向けの研修会や従業員向けの年金制度説明会を実施する。</li> <li>▶ 年金制度や日本年金機構が行う事業について、市区役所・町役場の広報誌への掲載、行事等でのPR、ポスター・チラシ等の掲示、設置、配布の協力依頼等の周知活動を実施する。</li> <li>▶ 関係機関と協力連携のもと、オンラインサービスを推進する。</li> </ul>
	年金セミナー事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 教育機関等と協力連携し、これからの社会を担う学生などの若い世代に対して『年金セミナー』を実施する。</li> <li>▶ 20歳を迎えられた国民年金の加入者へ『年金制度説明会』を実施する。</li> <li>▶ 外国人支援団体及び外国人を対象とした年金セミナーについて、関係機関にアプローチを行い、年金セミナー対象者の拡充を図る。</li> </ul>
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 自治体や行政機関等と協力連携し、年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町役場、大規模商業施設、イベント会場等において出張年金相談や免除申請窓口を開設する。</li> </ul>
	年金委員活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 職域型・地域型年金委員への積極的な情報提供を行うとともに情報共有を図る。</li> </ul>
	地域年金事業運営調整会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員とした会議を開催する。</li> </ul>

重点取組	<p><b>&lt;令和8年度に向けて&gt;</b></p> <p>令和7年度に引続き、関係機関・団体等との協力連携をより一層促進させ、基幹業務の推進とともに「オンラインサービス」及び「外国人への適用・収納対策」を推進する。</p> <p>また、年金セミナーの対象を「小学生」「中学生」に広げ、小さいうちから年金に触れ、制度理解を深めていただくとともに、こども絵画展及びねんきん教室を行うことで、年金制度の普及・啓発活動を推進させる。</p>
------	--